

日本の長距離自然歩道の世界

長距離自然歩道は、日本の主要四島のすべてにあります。1946年に最初に敷設され、26,000キロメートルの道が散策できます。主な地方都市からアクセスのよい国立自然歩道も複数あります。少なくとも 1,600 キロメートルの日本の長距離自然歩道は、日本で最も人口密度の高い地域にあると推定されています。

自然を愛する人にも、熱心な登山家にも、これらの自然歩道は、数か月、または数年かけて少しずつ踏破する楽しみを与えてくれます。地元の人も観光客も、活気のある近代的な都市とは対照的な、日本の情緒あふれる自然の光景を歩きながら体験できます。

海岸沿いの村や農村部、市街を通る平坦な道から、険しい山を越える本格的な山登りに至るまで、多種多様な自然歩道の選択肢があり、誰でも自分に合った道を見つけることができます。